

せとうちのアートに係るインターネット調査事業 企画提案書作成要領

一般社団法人せとうち観光推進機構が実施する標記業務の委託に係る公募型プロポーザルに関し、プロポーザル参加者が企画提案書を作成するために必要な事項は次のとおりとする。

なお、プロポーザル参加者は、業務委託仕様書の趣旨に沿って提案すること。

1 企画提案時の提出書類及び構成

(1) 提出書類

正本1部、副本7部及び電子データを提出すること。

(2) 構成

ア 表紙

イ せとうちのアートに係るインターネット調査事業に係る提案書

ウ 業務実施スケジュール

エ 業務実施スタッフの役割分担並びに体制図

オ 類似業務の実績

カ 見積書

(3) 留意事項

① 仕様書の趣旨を十分にくみとり、具体的に提案すること

② 事業実施スケジュールについては、具体的に記載すること。

③ 見積書については、本業務に係る所要経費を全て見積るとともに、見積りの根拠となった所要経費の内訳を明らかにすること。

2 作成要領

(1) 用紙は、原則A4判（必要に応じA3判の折込みも可）両面使用とし、横置き横書きとすること。ただし、図表等の表現の都合上、用紙及び記述の方法を一部変更することは差し支えないものとする。

(2) ページ番号は目次を除き通し番号とし、各ページの下部に印字すること。

(3) 審査の公正を期すため、企画提案書の副本には、会社名、住所、ロゴマークなど、プロポーザル参加者を特定できる表示を付してはならない。なお、業務実施スタッフ体制図などには、プロポーザル参加者名を「当社」と記載すること。

3 評価基準

(1) 事業に対する基本的な考え方

本事業の目的や内容を十分に理解しているか。

(2) 企画内容の優良性

(調査対象者の属性／調査方法・サンプル数)

- ・欧米豪 5 カ国それぞれに必要なサンプル数が確保され、効果的かつ信頼性のあるインターネット調査が提案されているか。

(調査項目の設計)

- ・スクリーニング及び本調査において、必要な項目数が設定され、日本及びせとうちエリアのアートに対する意識やニーズを定量的に把握できる調査項目が提案されているか。

(分析手法の提案)

- ・調査結果に対して、国別以外の視点からも『せとうちのアート』を多面的に分析し、アートという抽象度の高いテーマを細分化する分析手法が提案されているか。

(3) 事業遂行の安定性

(業務体制)

- ・担当毎の役割や責任範囲が明確で、機構と円滑に意思疎通できる体制がとられているか。

(スケジュール)

- ・業務のフローが分かりやすく具体的に記載されており、進捗管理が行いやすいスケジュールとなっているか。

(実績)

- ・類似する業務の実績を有しており、的確な業務の履行が期待できるか。

(4) 事業の実施に係る経費

事業計画に見合った経費となっているか。所要経費の内訳が明らかで、妥当性があるか。